

富士大淵工業団地が完成！高い経済波及効果を期待！



1 要旨

- 令和元年5月に富士市と企業局が基本協定を締結し、造成工事を進めてきた「富士大淵工業団地」が完成し、10月中の富士市への引渡しを予定している。
- 進出企業6社の工場建設等による経済波及効果は90億円、全社操業による生産活動効果は170億円/年、県税増収効果は1.8億円/年となる見込み。

2 経済波及効果（静岡県産業連関表分析ソフトにより試算）

区 分	経済波及効果	県税増収効果
工場建設等（含む企業局土地造成）	約90億円	約1.3億円
企業の操業	約170億円/年	約1.8億円/年

3 企業局による主な創意工夫の取組

- 周辺生活環境に配慮し、当初設計を見直し
 - ・溶岩掘削に伴い発生する騒音・振動を低減するため、計画高を嵩上げし掘削量を最小限にする計画に変更
 - ・必要となる土は国と交渉し砂防発生土を無償で調達
 - 良質な土の受入等によるコスト削減
 - ・砂防発生土に混入する転石を国が事前に破碎処理し、造成に適した土質条件での土砂を無償で提供
 - ・転石の事前破碎により土砂の品質が安定したため、購入予定であった道路の路床材としても使用
 - 引渡し時期の前倒しに向けた取組
 - ・新たな分合筆手法の活用（小山、藤枝に続き3例目）
 - ・国交省や法務局と調整し、国土調査法に基づく測量成果の認定手続を引渡し後に実施（藤枝に続き2例目）
- 当初予定より約3ヶ月前倒しとなる10月中の富士市への引渡しを実現

4 概要

区 分	内 容
整備箇所・規模	富士市大淵地区 約5.7ha
全体事業費	約15億円（事業期間：R元～R4）

5 進出企業（募集、審査、分譲決定は富士市が実施）

区画	企業名	本 社	業 種	面積 (m2)
1	太洋紙業株式会社	富士宮市	紙製品製造業	7,283
2	ミントハウス株式会社	埼玉県	食料品製造業	4,651
3	株式会社エマナック	大阪府	金属製品製造業	4,069
4	株式会社コーチャー	富士市	紙製品製造業	11,257
5	高岡食品工業株式会社	兵庫県	食料品製造業	9,601
6	埼玉プレス鍛造株式会社	埼玉県	自動車部品製造業	9,454

担当：企業局 地域整備課

連絡先：企画営業班 TEL 054-221-2172